

1. トップインタビュー
2. 「悠学の会」紹介
3. 生涯学習この人に聞く
4. ふちゅう東西南北

<写真：郷土の森公園 修景池のハス>

生涯学習の活性化に努めたい！

府中市文化スポーツ部長 五味田公子氏 インタビュー

市民が集い、学び、交流する生涯学習センターは府中市文化スポーツ部が担当しています。

この4月から新しく部長に就任された五味田公子氏に、生涯学習について話をうかがいました。

文化スポーツ部の役割とは？

市民の皆さんが文化やスポーツ面で最大限に有意義な活動が出来るよう環境を整備し、市民生活の向上を図るところです。

私たちの府中市は活気あふれる成熟した都市として機能しているのではないかと考えていますが、それを更に発展させるための業務と考えています。

部長は以前にも生涯学習の場におられたとか？



以前、生涯学習センターに異動になった当初はデスクワーク業務との違いの大きさとまどいました。

しかし、市民の方々がいろいろな目標を持っていきいきと活動していることに感動しました。自らの意志で活動を起こしていくことは素晴らしいことです。

現在の文化・スポーツ活動状況は如何ですか？

今は非常に活気ある状況だと思えますが、これから団塊の世代が再雇用年限を過ぎて、時間に余裕のある人も増加すると思えますので趣味や健康志向で活動することも多くなると思えます。このたびの就任を機に一層、市民がいきいきと過ごせるよう快適な環境整備に努めていきたいと思えます。

どうすれば市民の自主性が培われると思えますか？

生涯学習として何をなすべきか、市民の関心は何かを知ることは難しいですね。

生涯学習のすそ野は広く、昨今は世代を越えて大人も子供も多様な目標を掲げ行動する時代です。単純に参加を呼びかけるだけでは学習意欲も行動意欲も高まりません。積極的に行動する市民リーダーの存在が必要ではないでしょうか。



ではどのようにリーダーを育成していかれますか？

市民向けに各種の養成講座なども企画していますが、これらの企画やイベントは市民活動を理解し、参加するための好機となるので是非参加して欲しいと思います。また、これからは養成講座も座学だけで終わるのではなく、受講後に受講生同士が連帯して自主的にレールを敷いて実際に走り始めるところまで後押しする方策も必要ではないかと思っています。

「生涯学習だより」についてはどう思われますか？

毎回目を通してはいますが、内容の濃い編集がなされ、市民向け情報誌としては非常にバランスの取れた制作がなされていると思います。

市・指定管理者・ボランティア団体との協働という意味で有為な活動をしていただいていると思います。

市としては悠学の会の皆さんには市民協働の良きパートナーとして、市民活動の現場から積極的に活動を展開し地域をリードしてもらいたいと思っています。

最後に市民に向けてメッセージを

生涯学習センターは学習の場、活動の場であると同時に、市と市民の皆さんをつなぐ交流の場でもあります。これからはお互いに直接的な交流が出来るように、私たちが積極的に市民の皆さんの中に入っていききたいと思えます。

これから一緒に学習を楽しみ、交流を楽しんで毎日がいきいきと過ごせるようにしてみませんか。また市民の皆さんからのいろいろな提案やご意見を、心よりお待ちしております。

訪問する前には、堅苦しい会議になるかと思っていたのですが、いざ始まるといろいろな話題が飛び交い和やかな話し合いとなって行政と市民をつなぐ貴重な機会となりました。このように暖かい姿勢で市民のための施策を進めて行く部長の今後の取り組みに期待したいと思います。（記：小林清次郎）



府中市生涯学習センターで

学習ボランティアを始めませんか！

生涯学習ボランティア「悠学の会」紹介

学習をむずかしく考えないで、自分が楽しめることを学び、自分にできることを活かす、そんな活動ができる場所が生涯学習センターです。

さまざまな「学び」を通して、仲間と一緒に、元気で生きがいのある生活を目指しませんか。「ボランティア活動」をすることにより、これまでみなさんが培ってきた経験や能力を地域社会への貢献に活かしませんか。

たくさんの新しい学びや、新しい仲間との出会いは、みなさんの人生を豊かにしてくれます。

まずは生涯学習センターに足を運んでみてください。

(現在、会員数 62 名)

こんな活動をしています

☆学習情報を市民の皆さんに発信します

- ・ 生涯学習センター1階情報コーナーに学習情報を掲示
- ・ 特別講演の記録冊子づくり — 録音・活字化・編集
- ・ 「生涯学習だより」の発行 — 企画・取材・紙面編集
- ・ 府中の自然・文化・イベントの映像記録の撮影・編集

☆「悠学の会」の教養講座やパソコン講座を企画・運営、学習センター講座の受付をします



府中の魅力再発見講座などの企画・運営



学習センター講堂講座の受付のお手伝い



パソコン講座の企画・運営
講師やアシスタント歓迎



教養講座の講演映像 DVD
を上映

☆生涯学習フェスティバルの企画・運営に参加したり、「悠学ひろば」やバス研修会で学びの輪を広げます

楽しく実りある学習拠点づくりを

悠学の会代表 宮原英明



悠学の会では、メンバーの人生経験と能力を活かし、左の紹介記事にある通り多様な活動をしています。

生涯学習センターが指定管理者による運営にかわってから3年を経て、来館者が増え、その年齢層は若年層へと大きく広がっています。このような変化を受け止め、これからも指定管理者と協働して生涯学習センターが市民の皆様にとって楽しく有意義な学びの場となるように活動して参ります。

また、府中市は、市民協働都市宣言を掲げています。毎年9月に開催される生涯学習フェスティバルでは、悠学の会は市民協働のパートナーとして、多くのイベント企画や実行に全面的に協力しています。フェスティバルは、市民に開かれた「学び返し」の場でもありますので、皆様もぜひご参加ください。

これからも、皆様のご協力を頂きながら、生涯学習センターが「楽しく実りある学習拠点」になるよう努力してまいりますので、なにとぞお力添え下さいますようお願いいたします。

平成28年度 「悠学の会」新役員

代表	宮原英明	事務局長	田頭隆徳
副代表	奥野英城	会計責任者	大山 弘
	井口文江	監事	設楽厚子

第23回 生涯学習フェスティバル <9月10日(土), 11日(日)>

・ ・ みんなでつくろう ひろがる出会いと学びの輪 ・ ・

<主なイベント>

- 市民作品展 (絵画、書道、工芸、写真)
- 市民発表会 (音楽、ダンス、演舞)
- ワークショップ (体験教室)
- サウンドフェスティバル (演奏)
- チャリティーバザー (本、陶芸、木工)
- 子どもサイエンス (科学工作) など



<特別講演会>

「目からウロコの日本史」

講師：河合 敦 氏
(歴史作家)

11日(日)
11:30~13:00



「悠学の会」連絡先：生涯学習センター内／Tel 042-336-5700(内線 215)／Email: yuugaku.fuchu@gmail.com

府中囃子の指導に情熱を注ぐ

井手口勇一さん

大國魂神社のお祭りなどを盛り上げるお囃子は市内に 24 団体もあります。そのお囃子を子ども達に教えているのは地域のボランティアです。今回はその古き良き伝統を継承するために新成区囃子連（府中町 1 丁目）代表として指導に情熱を注いでいる井手口勇一さんに話をうかがいました。

お囃子とはどんなものですか？

お囃子は大國魂神社を始めとする地域のお祭りなどを華やかにするものとして昔から各町内から繰り出して、子供たちが笛や太鼓、被り物などで盛り上げてきた伝統芸能です。それが町内ごとに大切に受け継がれ今日に至っています。囃子連はそれぞれに伝統の継承に努めています。



新成区の山車



お囃子の様子

お囃子を教えることになったのは

自分も小さいころから年長者に教えてもらっていたので、自分が小さい子に教える順番になるというのは自然の流れでした。教えるという環境の場では新しい住民との交流が生まれることもあります。

通りかかった人が練習の状況を見て、伝統芸能を理解し、礼儀正しく学んでいることを見ると興味を持ってくれるので、参加を呼びかけています。

自分は建設関係の仕事なので、普段は接することの少ない子ども達や同世代の人たちとの交流を広げる場にもなっています。

子ども達に教える際に心がけていることは

自分が子供の頃に教えてもらったように、まずは基本を大事にすることですね。挨拶は基本の「き」です。学びに来ている全員が楽しく、伝統を正しく学ぶためには礼儀をわきまえることと公平であることはとても大切なことです。



指導中の井手口さん

学んだことを披露する場としてはどのような機会がありますか

昔は大國魂神社の神楽殿で披露したこともあります。現在はくらやみ祭りを始めとする大國魂神社のお祭り、市民芸術文化祭でのお囃子競演会、桜まつりなどが主な機会になります。

例外的には各種イベントに招待されたり、このメンバーだった方が亡くなった時にお囃子で見送ったことなどもあります。

習っている子ども達に伝えたいことは

府中のお囃子は古い昔から伝えられてきた貴重な伝統文化です。市内には優雅な船橋流、賑やかな目黒流という2つの流派がありますが、どちらもこの文化をしっかりと伝承していこうと頑張っています。

昔から伝わる基本を大事にしなければ、きれいな表現は出来ません。そこをしっかりと受け継いで、さらに次世代に継承して欲しいと思っています。

お話をうかがって、井手口さんがやさしさの中にも、自分たちが学んできた基本を正確に指導して、貴重な伝統文化をしっかりと伝えたいという強い思いが感じられました。

- ◆ この欄は市内でボランティア活動や社会貢献的活動などを行っている市民の方を紹介しています。この欄で紹介するにふさわしい方がお近くにおりましたら是非ともお知らせください。

時代の最先端 府中インテリジェントパーク

ご存知ですか皆さん、日鋼町というまちを。そこにある府中インテリジェントパークを。今回現地を訪ね、「インテリジェントパークまちづくり協議会」事務局でお話をお聞きし、地域冷暖房設備を見学させていただきました。



インテリジェントパークのシンボル「Jタワー」

この場所にはかつて日本製鋼所東京事業所の工場があり、戦前・戦中は大砲などの軍需製品を、戦後はパワシヨベルなどの建設機械を製造していました。しかし需要の減少により、1985年(昭和60年)に工場が閉鎖され、約18万平方メートルの広大な敷地が再開発されることになりました。

「大型工場から、情報が集まる府中市における中心的な存在への転換」という府中インテリジェントパーク計画が立ち上げられ、府中市の考えとも合致して推進されました。

1989年(平成元年)に日本銀行がパーク内に支社設立を決定し、その後大手金融機関の進出が決まりました。計画施設としては、最先端の設備を有する先進のオフィス群、研究開発型施設等の誘致を行い、さらに「郊外型新業務拠点」として位置付けられたこれらの施設には、高度な情報通信機能等も付加され、全体がインテリジェントシティとして開発されました。

また「府中市の都市軸に沿って緑のネットワークを拡充する」「培われてきた既存の緑を生かし、地域環境の再生



地下専用溝内の配管

を図る」「知的集約型新業務地にふさわしい先進的な環境を創出する」

を基本テーマとして、道路と一体となった公開緑地を設け、街路樹を配し美しい歩行空間を作り、緑で結ばれたまちづくりを実現することも目標とされました。

特徴的なインフラとしては、地域冷暖房施設、中水道施設、電力と通信施設などがあげられます。各事業ビルの熱負荷密度も高いことから、都市防災・省エネルギー並びにスペースの有効利用等を目的としています。今回は、集中管理されている地域冷暖房施設・中水道施設を見学させていただきました。

この施設には多数の最新式冷温水発生器、冷凍機が並び、8,000トンの容量の冷水・温水貯水槽があります。各事業所へは、熱媒体として6℃の冷水と47℃の温水を地下専用溝に敷設された巨大な4本の往管・還管で供給しています。一方、中水道施設は、各ブロックの建物から排出される雑用排水を地下施設に集め、冷却ブロー水と合わせて浄化処理して加圧送水し、各ビルの水洗トイレの洗浄水などに再利用するというもので、エコに最大限配慮しています。

さらに電力は、東京電力府中変電所を経由して直接供給され、バックアップ機能を持つ特別な受電方式により良質で信頼の高い電力が確保されているそうです。そのため府中インテリジェントパークに電柱は一本もありません。

まちづくりの特徴としては、歩道が広い、街路樹には240本のプラタナス、路上駐車禁止、各ビルに駐輪場を設ける、建物の高さや色の制限、夜のネオン禁止、さらに緑溢れるまちづくりの徹底などがあげられます。

現在までに大型商業施設として家電量販店、ホームセンターが1998年(平成10年)から順次開業しています。

「Jタワー」は地上18階、地下2階で、屋上には救急ヘリ用のホバリングスペースが設置されています。事務所ゾーンには計30数社の多種多様な企業が入っています。また低層棟には、郵便局・クリニック・薬局・コンビニ・レストランなどがあります。



市民の集う すすかけ公園

インテリジェントパークで働く昼間人口は約1万人ということでした。

私たちが訪ねたのは、快晴の昼どき。中央のすすかけ公園には多くのビジネススーツの若い人々が行き来したり休んだりして、府中駅周辺の商業区域とはまた違った雰囲気でした。一度出かけてみてはいかがでしょうか。

(記・渡邊繁雄)

編集後記 ご覧の通り、この第56号から紙面がフルカラー版になり、細かな文字や写真も綺麗な印刷で多様な表現が出来るようになりました。これを契機に生涯学習に関わる情報発信機能をさらに高めるべく、記事の内容についても一層の充実を図りたいと思います。ご期待ください。(SK記)

企画・編集: 府中市生涯学習ボランティア「悠学の会」

共同発行: 府中市文化スポーツ部生涯学習スポーツ課

ふちゅう生涯学習センター共同事業体

府中市生涯学習センター 〒183-0001 府中市潤町 1-7

TEL: 042-336-5700 <http://fuchu.shogaigakushu.jp/>